

破傷風、ジフテリア、百日咳 (Tdap) ワクチン Tetanus, Diphtheria, Pertussis (Tdap) Vaccine

予防接種は過去 50 年間、カナダにおいて他のどの健康対策よりも多くの命を救ってきました。

Tdap ワクチンとは何か？

Tdap ワクチンは以下の病気を予防します：

- 破傷風
- ジフテリア
- 百日咳(ヒューという音を伴う咳)

ワクチンは、カナダ保健省により承認されており、お子様の定期的な予防接種の一環として無料で提供されています。医療提供者に電話し、予約してください。

誰が Tdap ワクチンを接種すべきか？

破傷風、ジフテリア、百日咳(Tdap)ワクチンは、9 年生(中学 3 年生)のすべての生徒に提供されます。これは、幼い時にこれらの病気に対する予防接種を受けた子供のためのブースター接種です。このブースター接種により、免疫システムを強化あるいは増強し、これらの病気に対してより予防効果を高めることができます。10 歳の誕生日以降に Tdap ワクチンのブースター接種を受けた子供は、9 年生で接種する必要はありません。

Tdap ワクチンは、すべての妊娠期間における妊婦の方に推奨され、無料で提供されます。ワクチンは、以前の Tdap ワクチン接種歴に関係なく、妊娠 27 週から 32 週の間に接種する必要がありますが、早ければ妊娠 13 週から出産時期までに接種することもできます。

予防接種を完了していない、または予防接種歴が不明な 7 歳以上の子供および成人もワクチンを接種できます。

小児期に予防接種を受けている成人に、Tdap ワクチンのブースター接種は推奨されますが、無料では提供されません。ワクチン接種を希望する成

人は、ほとんどの薬局や旅行向け診療所でワクチンを接種できます。

全ての予防接種歴を記録することは重要です。

Tdap ワクチンの利点とは何か？

Tdap ワクチンは、深刻で時に致命的な病気である破傷風、ジフテリア、百日咳の予防に最良の方法です。ワクチンを接種することで、周りの人を保護するのに役立ちます。

Tdap ワクチン接種後に起こりうる副作用とは？

ワクチンは非常に安全です。いずれかの病気になるよりもワクチンを接種する方が安全です。

ワクチンによる一般的な副作用に、ワクチン接種箇所の痛み、赤み、腫れなどがあります。頭痛、倦怠感、筋肉や関節の痛み、悪寒、吐き気、下痢、軽度の発熱も発生する場合があります。

発熱や痛みがある場合、アセトアミノフェン（例：タイレノール®）またはイブプロフェン（例：アドビル®）を服用することができます。ASA（例：アスピリン®）は、ライ症候群のリスクがあるため、18 歳以下には服用させないでください。

ライ症候群の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル #84 ライ症候群](#)を参照してください。

100 万人に 1 人未満の割合と、アナフィラキシーと呼ばれる命に関わるアレルギー反応がでる可能性は非常にまれですが、このため、ワクチンを接種した後 15 分間は診療所に滞在することが重要です。これには蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇などの腫れなどの症状があります。これらの副作用が発生した場合に備え、医療提供者はこの治療に備えています。緊急治療には、エピネフリン(アドレナリン)の投与と救急車で最寄りの救急科への搬送が含まれています。診療所を去った後に症状が出た場合は、**9-1-1** または地域の緊急電話番号にお電話ください。

常にすべての深刻または予期しない副作用が出た場合は、医療提供者に報告することが重要です。

Tdap ワクチンを接種すべきでないのは誰か？

ご自身またはお子様が破傷風、ジフテリア、または百日咳ワクチンのまたはその他の種類の以前接種したワクチンに対して、生命を脅かすアレルギー反応を起こした場合は、医療提供者にご相談ください。

破傷風ワクチンを接種してから 8 週間以内にギランバレー症候群(GBS)を発症した人は、別の原因にかかわらず、Tdap ワクチンを接種するべきではありません。

ギランバレー症候群(GBS)は、体の筋肉の衰弱と麻痺を引き起こすまれな症状です。最も一般的には、ギランバレー症候群は、感染後に発症しますが、まれにワクチン接種後に発生する場合もあります。

風邪やその他の軽い病気を理由に予防接種を遅らせる必要はありません。ただし、懸念がある場合は、医療提供者に相談してください。

破傷風、ジフテリア、百日咳とは何か？

破傷風はロックジョー（開口障害）とも呼ばれ、主に土壌に存在するバクテリアにより発症します。バクテリアが切り傷や擦り傷から皮膚に侵入すると、毒を生成し、全身の筋肉に痛みを伴う締め付けが起こる可能性があります。呼吸筋が影響を受けると非常に深刻な状態となります。破傷風患者の 5 人に 1 人が、死亡する可能性があります。

ジフテリアは、ジフテリア菌によって引き起こされる鼻と喉での重篤な感染症です。この菌は、くしゃみや咳、皮膚と皮膚が直接接触合うことで、空気中に拡散します。この病気は非常に重度な呼吸障害を引き起こす可能性があります。また、心不全や麻痺を引き起こす場合もあります。ジフテリア患者の約 10 人のうち 1 人に、死亡する可能性があります。

百日咳は、呼び声を上げる咳とも呼ばれ、百日咳のバクテリアにより発症する気道における重篤な感染症です。バクテリアは、咳、くしゃみ、または顔を近づけることで、簡単に広がります。百日咳は、肺炎、発作、脳損傷または死を引き起こす場合があります。これらの合併症は、乳児に最もよく見られます。百日咳はひどい咳を引き起こす可能性があり、最後には息を吸う時にヒューヒューという音がすることがよくあります。この咳は数ヶ月続くことがあり、夜により頻繁に発生します。百日咳を発症した乳児の 170 人に約 1 人が死亡する可能性があります。

成熟した未成年者の同意

親または保護者とその子供が予防接種に対する同意について話し合うことをお勧めします。各ワクチンによる恩恵と可能性のある副作用、および予防接種を受けないことによるリスクに関して理解できる 19 歳未満の子供は、予防接種を受けることにおいて法的に同意または拒否することができません。成熟した未成年者の同意の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル #119 乳幼児法、成熟した未成年者の同意および予防接種](#)をご確認ください。



BC Centre for Disease Control
Provincial Health Services Authority